

令和4年度第5回社会教育委員及び公民館運営審議会委員会議（会議録）

日時：令和5年1月18日（水）午前10時00分～

場所：八幡市役所（新）本庁舎5階 会議室5-2

出席：筧委員長（文化団体）、藤原副委員長（体育団体）、羽野委員（学校）、眞柄委員（人権教育団体）、藤田委員（女性団体）、高橋委員（青少年育成団体）、松本委員（市民公募）、金子委員（市民公募）、吉岡参事（生涯学習センター館長）、田制課長（文化財課長）、佐野館長（図書館）

（事務局）足立理事（生涯学習課）辻課長、内田課長補佐、鳥居

欠席：井上委員（PTA）

1. 開会

【内容】

<足立理事>

この度1月1日付けで組織改正がございました。本委員会の権限は教育委員会に残ります。しかし、事務執行については市長部局の政策企画部生涯学習課が補助執行をさせていただきますので、まずご報告をさせていただきます。

そして、人事異動がございましたので、紹介をさせていただきます。

私、理事兼政策企画部長の足立でございます。

次に、生涯学習センター館長の吉岡です。

次に、八幡市民図書館長の佐野です。

以上のことから、今後は、小橋教育長、私、足立、生涯学習課長の辻が出席いたします。また、関係各課については呼びかけを行い、会議に出席をさせていただくことといたしますので、宜しく願いいたします。事務局といたしましては鳥居を主担当、課長補佐の内田が副担当という体制になります。なお、教育長につきましては公務のため本日は欠席となっております。本体制については6月末の委員の皆様の任期満了までこの形で進めてまいりますので、宜しく願いいたします。

2. 委員長挨拶

3. 議事

(1) 行事の報告

○令和5年八幡市二十歳のつどい

日時 令和5年1月9日（月・祝）10時30分～

場所 八幡市文化センター 大ホール

出席 筧委員長、藤原副委員長、羽野委員

- 令和4年度山城地方社会教育委員連絡協議会研修会
日時 令和5年1月13日（金）14時00分～16時30分
場所 京田辺市立中央公民館
出席 寛委員長、藤田委員、金子委員

(2) 今後の行事予定

- 山城地方社会教育委員連絡協議会役員会
日時 令和5年3月3日（金）13時30分～
場所 京都府山城教育局
出席 役員会のみのため、委員及び事務局ともに出席なし

- 第六回徒然草エッセイ大賞授賞式
日時 令和5年3月18日（土）
場所 石清水八幡宮
出席 全委員

4. 議題

- 「社会教育の方針と目標」（案）について

【結果】

前年度の「社会教育の方針と目標」を基に1箇所追記

- ・2ページ2の（2）1行目

変更前「社会教育関連部署などが相互に連携して～」

変更後「人生100年時代への備えとして、社会教育関連部署などが相互に連携して～」

※本案を2月に開催される定例教育委員会で提案。

【内容】

<辻課長>

この社会教育の方針と目標というのは、中長期的な計画書のようなものであり、これまでの定例会において大幅な制度の改正や条文等の改正がない限りは毎年大きな修正を加えるのは望ましくないとご指摘をいただいております。この度、1月1日に組織改正がありましたので、社会教育の方針と目標（案）2ページ2の（2）1行目、「社会教育関連部署などが相互に連携して、より効果的、効率的な事業展開を図る。」という文言の頭に「人生100年時代への備えとして」を加え、「人生100年時代への備えとして、社会教育関連部署などが相互に連携して、より効果的、効率的な事業展開を図る。」という文言に改めるものでございます。

以上のとおり本修正案についてのご審議を賜りたく、どうぞ宜しくお願いいたします。なお、その他の修正につきましては、現時点で関連する制度等に大幅な改正や変更はないため、昨年度と同様の内容で提案させていただきたいと存じます。本日ご承認をいた

だけでしたら、2月に開催されます定例教育委員会で提案し、決定してまいりたいと考えております。

それでは、本案についてご審議いただきますよう、宜しくお願いいたします。

< 寛委員長 >

子どもたちに向けての関心が強く出ている内容ですが、高齢者のことも忘れないでほしい。「人生100年時代」ということで私も後期高齢者になってしまうが、高齢者が元気に子どもたちに向けた活動を行っていくことがすごく大事になってくると思う。それぞれ色んな市町村が子ども向けの事業を行っている中で八幡市も「子ども文化祭」などの子どもに向けた活動をさせていただいている。なので高齢者も忘れないでいただきたいということを意見として言っておきたいと思います。

< 足立理事 >

寛委員長がおっしゃられたとおり教育の部分に関しては青少年の教育というものが全面的に押し出されていますが、今回、市長の堀口のほうからも「人生100年時代を見据え、担当部署を市長部局に移し、色んな施策を考えていくべきだ」という考えもありましたので、この文言を入れさせていただいたという経緯でございます。

< 寛委員長 >

ありがとうございます。

他、特にご意見がなければこのまま教育委員会にご提案をいただくということで宜しいでしょうか。

< 一同 >

異議なし。

5. 副委員長挨拶

～閉会～

次回定例会開催予定日：令和5年3月13日10時00分～（規定により隔月で行う）